

もっと安心農産物 春どり 大根 栽培暦 (令和6年度)

(3~4月どり)

JAちばみどり 銚子野菜連合会

1. 土づくり

完熟堆肥2トン/10aを施用するか、輪作体系にトウモロコシ、マリーゴールドを作付けする

2. 施肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守

	肥料名	施肥量
基肥	根菜配合 606 (6-10-6) 有機態窒素2.7	220kg/10a以下
	または エコレット 866 (8-6-6) 有機態窒素4.1	180kg/10a以下
	苦土石灰	100kg/10a目安
	または 硫マグ	40kg/10a目安
	苦土重焼燐	40kg/10a目安
	または リンスター30	40kg/10a目安

3. 防除 ①②以外に 2薬剤まで使用 (Zボルドー・エスマルクDF・スピノエース顆粒水和剤・サブ
リナフロアブル・クプロシールドは除く)

月	管理 作業	病害虫の 発生推移	薬剤名	希釈 倍数 ・処理量	対象病害 虫	備考 (耕種の防除の実施等)
10月上旬	は種	ネキリムシ —— ハイマダラノメイガ・キスジノミハムシ —— ヨトウムシ・アブラムシ —— 軟腐病 —— 白さび病	D-D	20リットル/10a	ネグサレセンチュウ	センチュウ対策としてマリーゴールド・エン麦・ハブエースを作付けする
中旬			リゾレックス粉剤	40kg/10a	亀裂褐変症 (リゾグニア菌)	
下旬			ネマトリンエース粒剤	25kg/10a	ネグサレセンチュウ	
11月上旬			①フォース粒剤	9kg/10a	キスジノミハムシ	アブラムシ等の防除のため圃場 周辺の除草をする
中旬			ダイアジノン粒剤 5	6kg/10a	キスジノミハムシ タネハエ	
下旬	ハチハチ乳剤 (収穫30日前まで)		2000 倍	コナガ アブラムシ類 キスジノミハムシ ハイマダラノメイガ	降雨が多く病害の発生が予想される場合は ユニフォーム粒剤 9kg/10a ランマンフロアブル 2000倍	
12月 月上旬	間 引 き		ダコニール 1000 (収穫45日前まで)	1000 倍	白さび病 ワッカ症	コナガの発生が多い場合 ディアナSC 2500～5000 倍 トルネードエースDF2000 倍 プレオフロアブル 1000 倍 グレーシア乳剤 2000～3000 倍 カスケード乳剤 2000～4000 倍 アクセルフロアブル 1000 倍 (ヨトウムシ)
			②アファーム乳剤 (収穫7日前まで)	1000 倍	コナガ アオムシ	
中旬			アドマイヤーフロアブル (収穫14日前まで)	4000 倍	アブラムシ類	防除回数に含めない薬剤 Zボルドー 500倍 スピノエース顆粒水和剤2500倍 エスマルクDF 1000倍 ザブリナフロアブル 1000倍 クプロシールド 1000倍
下旬			カスミンボルドー (収穫14日前まで)	1000 倍	軟腐病 黒斑細菌病	
3月上旬						
中旬		↓				

☆みんなで守ろう生産基準